

- 実施月日：平成30年6月17日（日）
- 実施内容：防災カードゲームの勉強会
- 実施場所：福島県いわき市内郷（下綴集会所）
- 参加人数：39名



下綴女性消防クラブ防災研修会の様子

子供達が遊びながら防災について学ぶことが出来る
「防災カードゲーム」の遊び方について説明しました！

研修会風景



実際にカードを使って遊んでもらいました。

配布した資料の一部

“防災カードゲーム”とは？

- ・子供たちが**遊びながら防災について学ぶことができる**カードゲームです。
- ・地震の揺れがおさまり帰宅したら津波が家に！ドアの外に水がたまりと玄関が開かなくなる！…などなど、津波や水害が発生したときに起こる**危険な状況を学んでいただくためのカードゲーム**を作成しました。
- ・防災教育の時間、休み時間や放課後に、みんなでワイワイ遊んで**防災力を身につけましょう！**



- 1)カードの種類
このカードには、「すいがい」編と「つなみ」編があります。両方、またはどちらか片方も遊ぶことができます。
- 2)カードの構成
全体60枚 ①「すいがい」 ②「つなみ」(各29枚)
各々
・1～7組(1組あたりA～Dの4枚) 28枚
・「これぐらいならだいじょうぶかも…」 1枚



わたしたちの防災カード（仮称）

<p>わたしたちの防災カード</p> <p>様式</p> <p>※どうなりますか？</p> <p>※どうすればいいですか？</p>	<p>わたしたちの防災カード</p> <p>作成例</p> <p>※どうなりますか？</p> <p>※どうすればいいですか？</p>	<p>わたしたちの防災カード</p> <p>様式</p> <p>※どうなりますか？</p> <p>※どうすればいいですか？</p>	<p>わたしたちの防災カード</p> <p>作成例</p> <p>※どうなりますか？</p> <p>※どうすればいいですか？</p>
--------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

自分たちで絵を描いて、キーワードを考え、オリジナルの防災カードを作る。

研修会後の参加者のコメント

- ①大変勉強になった。是非、子供達に広めていきたい。
- ②遊ぶことに集中して終わってしまいそう。キーワードをしっかり伝える必要がある。
- ③「すいがい」「つなみ」のほかに「がけくずれ(土砂災害)」がほしい。地域にあったものが作れると良い。
- ④防災7ならばは良く分からない。子供には難しい。